

佐々木敦史のドイツ生活日記



【ドイツのクリスマス⑥】

クリスマスピラミッドはろうそくに火を灯すことで上昇気流を起こして上部のプロペラを回し、飾りが回転する仕組み。ゆっくりくるくると回り温かい雰囲気ですクリスマスを楽しむ。アーチ型キャンドル(シュビブオーゲン)を窓辺に置く家庭も多い。



【ドイツのクリスマス⑦】

クリスマスツリーはドイツヒバやモミの木の生木を購入し飾りつけをする。生木はこの時期になるとスーパーやマルクトで売られ、家庭毎に思い思いの飾りつけをする。庭先の植木に電飾する家庭も多い。点滅させず落ち着いた雰囲気のものが多い。



【ドイツのクリスマス⑧】

12月上旬にニコラウス祭がある。良い子はちょっとしたご褒美がもらえるが悪い子はムチをもらう。24日クリスマスイブにはご近所でカードやお菓子の交換がある。我が家もカードを書き日本から持参したお手玉と和服キティちゃん人形を添えてご近所に配った。



【ニュルンベルクのクリスマスマルクト】

世界でも超有名なマルクト。城壁に囲まれた街で中央広場を中心にマルクトが開かれる。名物は指くらの小さなニュルンベルクソーセージ、香辛料入ったクッキーのようなレープクーヘン。夜はフラウエン教会が明りで映え、幻想的で雰囲気が良い。



【ミシェルシュタットのクリスマスマルクト】

フランクフルトから1時間の小さな美しい街。とんがり屋根の市庁舎を中心にマルクトが開かれる。大きなマルクトではないが、こじんまりしてかわいらしいマルクトだ。日曜日はスーパーマーケットの駐車場も解放され駐車場所に困らない。ただし、車で来たらキnderプンシュでガマン。